

【教科】 【科目】	〔公民〕〔公共〕	3年	3単位	教科書	高等学校新公共 〔第一学習社〕	副教材等	新公共ノート 〔第一学習社〕	履修対象・ 使用教室 等	アクティブ
教科・ 科目の 目標	（１）人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （２）現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 （３）よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。								
評価の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。		現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。			よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「５段階の評定」とする。								
評価 資料・ 評価 比重 〔100点換 算〕	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト		6回（内容は下記参照）			60	25		
	小テスト		単元終了ごと			20			
	ポートフォリオ		単元終了ごと				25	40	
	授業態度		毎時間			10	25	30	
	提出物		必要に応じて			10	25	30	
	〔観点別配分％〕		（３観点の比重を％で示しています）						
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
								知・技	思・判・表 態度
4 5	③世論の形成と政治参加 ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉 第２編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第１章 法的な主体となる私たち 主題３ 司法参加の意義 第２章 政治的な主体となる私たち 主題４ 政治参加と公正な世論形成	26	■中学校までに学んだ知識もふまえ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 ■自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 ■政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ■個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと、国民が果たすべき責任を理解する。 ■民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を理解する。			単元テスト	○	○	
						小テスト	○		○
						ポートフォリオ		○	○
						授業態度	○	○	○
						提出物	○	○	○
6 7	第３章 経済的な主体となる私たち 主題８ 雇用と労働問題 主題９ 社会の変化と職業観	26	■少子高齢化による労働力不足が問題となるなか、活発な経済活動と労働者の働きやすさを共に成り立たせるために必要なことを理解する。 ■グローバル化・情報化・少子高齢化が進む現代社会において、将来の働き方をどう考えていけばよいか理解する。			単元テスト	○	○	
						小テスト	○		○
						ポートフォリオ		○	○
						授業態度	○	○	○
						提出物	○	○	○
8 9	主題10 市場経済の機能と限界 主題12 財政の役割と社会保障	25	■公正で自由な経済活動を通して、市場が効率的な資源配分を実現できるしくみを理解する。 ■少子高齢化が進むなかで、財政や社会保障を持続可能なものにするために、政府はどのような役割を果たしていくべきなのかを理解する。			小テスト	○		○
						ポートフォリオ		○	○
						授業態度	○	○	○
						提出物	○	○	○
10 11 12 1	主題５ 国際社会と国家主権 主題７ 国際社会の変化と日本の役割 主題13 経済のグローバル化	28	■主権国家が並び立つ国際社会は、どのように成り立っているのかを理解する。 ■国際平和を実現するために必要な日本の役割を理解する。 ■経済がグローバル化するなかで、貧困や格差などの問題を乗り越え、すべての人が幸福に暮らすために、国際社会や私たちがどうあるべきか考える。						

学習の アドバイス	授業への参加、家庭学習で復習、提出物を大切にしてください。
--------------	-------------------------------